

# 経 済 民 生 常 任 委 員 会 記 録

令和5年11月14日（火）午後1時29分～午後1時37分（9階908会議室）

## ○出席委員（9名）

委員長	根本 雅昭
副委員長	二階堂利枝
委員	七島 奈緒
委員	佐原 真紀
委員	白川 敏明
委員	後藤 善次
委員	村山 国子
委員	羽田 房男
委員	真田 広志

## ○欠席委員（なし）

## ○市長等部局出席者（なし）

## ○案 件

所管事務調査「持続可能な農業の振興に関する調査」

- 1 当局説明について
- 2 参考人招致について
- 3 行政視察について

---

午後1時29分 開 議

（根本雅昭委員長）皆さん、こんにちは。ただいまから経済民生常任委員会を開会いたします。  
議題は、お手元に配付のとおりです。

持続可能な農業の振興に関する調査についてを議題といたします。

まず、当局説明についてを議題といたします。

先日の委員会では、当局説明の聴取内容についてご協議いただきました。それらを基に正副委員長  
手元で当局説明案を作成しましたので、ご覧いただければと思います。

まず、1つ目の調査日時ですが、令和5年12月22日の午後1時30分から午後3時までで、説明45分、質疑45分程度を見込んでおります。

続いて、2つ目の場所は908会議室、こちらを予定しております。

続いて、3つ目の聴取内容については記載のとおりです。前回ご説明したとおりになります。

最後に、4つ目の当局出席は農政部職員となります。

以上が正副委員長案でございますが、ご意見ございましたらお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) ちなみに、日程と会場を確定した以外は変更ございませんので、よろしくお願いいたします。

それでは、そのように進めます。

次に、参考人招致についてを議題といたします。

先日の委員会では、1回目の参考人招致として、農業経営等の専門家を参考人とすることといたしました。正副委員長手元で候補者を選定いたしましたので、ご覧いただければと思います。参考人候補者プロフィールというファイルです。正副委員長としては、福島大学の荒井聡教授に参考人としてご出席依頼したいと考えております。プロフィールにつきましては資料のとおりですけれども、現在は福島大学の食農学類長を務めていらっしゃる先生で、農業経営学、地域農業システム学が専門の先生です。

荒井聡氏に参考人として出席を依頼してもよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) それでは、そのように進めます。

次に、聴取内容についてですけれども、これも別ファイル、参考人招致聴取内容案というファイルに記載ございますが、新規就農者の確保と定着のための対策について、本市の農業に活用すべきスマート農業について、農業所得の向上について、小規模農家への対策についてなどを他自治体の事例を交えて聴取したいと考えております。

ご意見ございましたらお願いいたします。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) それでは、そのように進めます。

それでは、本日いただいたご意見を基に正副委員長手元で日程等を含めた参考人招致案を作成し、今後の委員会で協議をお願いいたします。

次に、行政視察についてを議題といたします。

前回の委員会において、視察先の候補につきまして正副委員長にお任せいただきました。今回行政視察先の候補として3か所を選定いたしましたので、ご覧ください。行政視察候補地案というファイルです。正副委員長としましては、この3か所を行政視察先の候補として考えております。まず1つ

目が栃木県の宇都宮市ということで、3か所共通の部分は農業が盛んで、特徴的な施策を行っているということと、季節的なものもありますので、今回スマート農業の促進に力を入れているという、その2点を中心に選定させていただきまして、まず1つ目、宇都宮市でありますけれども、農産物が米、果樹、野菜について聴取したいと考えておりまして、主な取組がブランド農産物ですとか、スマート農業実証プロジェクトなど、特徴的な農業経営をされている、そこに力を入れている市になります。続いて、2つ目が山梨県の甲府市です。こちら果樹について聴取したいと考えておりますけれども、プロファーマー認定ということで稼げる農業、そして半農半Xという取組、こういった取組をされているところになります。続いて、3か所目が愛知県の豊橋市で、こちらは野菜と果樹について主に聴取したいと考えておりますけれども、アグリテックコンテストというコンテストですとか、食と農のまち推進プロジェクトということで、こういった先進的な取組を聴取したいと考えております。主に新規就農支援ですとか事業継承など、こういった内容について聴取したいと考えております。

皆様からご意見ございましたらお願いいたします。

(後藤善次委員) ちなみに、宇都宮と豊橋の農家数なんて分かりますか。

(根本雅昭委員長) 農家数まではちょっと事前には調べておりませんでしたけれども、もし可能であれば、事前に調べて、福島市との関連なども数的なところ、後ほどでよろしければ。

(後藤善次委員) 結構です。

(根本雅昭委員長) 調べられるかどうかも含めてちょっと検討させていただければと思います。

(後藤善次委員) 豊橋って農家というイメージよりは何か、どのぐらいの数の1次産業あるのかなと思って。

(根本雅昭委員長) 正副手元で調べましたら、全国的にもいろいろな取組されていて、盛んだというふうには、調べた結果、出ておりますので、全国的に見ても少なくとも農業は盛んな地域で、ちなみに市町村ごとの農業産出額では昭和42年から、資料のとおりですけれども、昭和42年から平成16年の統計まで全国第1位ということで、かなり盛んな地域であります。

(村山国子委員) 農業が盛んだということで、有機農業なんかは特にはやっていない感じですか。地産地消とかが書いてありますけれども。

(根本雅昭委員長) ちょっとこれから調べてみます。選定理由がやはり全国1位ということで、平成16年の統計まででありましたけれども、その背景にやはりICTを使ったアグリテックですとか、様々な取組をしているということで選定させていただきました。

さらに、よろしいですか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(根本雅昭委員長) それでは、この3か所の自治体と調整を進めてまいりたいと思います。今後、聴取事項や日程などについてご協議をお願いしたいと考えております。

以上で経済民生常任委員会を終了いたします。

午後1時37分

散 会

經濟民生常任委員長

根 本 雅 昭